

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通ネットワーク計画に基づく事業)

平成27年1月15日

協議会名:菊陽町地域公共交通会議

評価対象事業名:地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)	
産交バス株式会社	中央循環線 光の森～役場の運行	ダイヤ・路線を全路線において見直しを実施。 また、住民に対し巡回バスの認知を高め、利用人数の増加を図るために、車体のラッピングやバス停のデザインの変更、パンフレットの作成を実施。	A	A	平成26年度延べ利用人数目標値を12,000人と設定していたが、利用人数が17,994人であった。	路線によって利用人数に差があり、市街地以外を主に通る路線は利用人数が少ない。利用状況を調査し、減便や路線変更を検討すると伴に利用人数を増やすため広報活動を行っていく。
	東部循環線 図書館～戸次の運行		A	A		
	南部循環線 井口～下津久礼～東ヶ丘～図書館の運行		A	A		
	巡回バス 車両減価償却費等国庫補助金		A	A		
熊本電気鉄道株式会社	北部循環線 沖野～古閑原～図書館の運行	A	A	A		
	西部線 花立～武蔵ヶ丘～図書館の運行 ※補助路線対象外	A	A	A		